

最優秀提案者を選ぶための、「公開ヒアリング」開催。

ご来場をお待ちしています

市では、本庁舎建設に関する基本設計事業者を公募型プロポーザル方式で選定します。このプロポーザル審査で最優秀提案者を選定するにあたり、下記日程で設計事業者による技術提案の説明(プレゼンテーション)と審査委員の質疑(ヒアリング)を公開で実施します。

この機会に、ぜひご来場ください。

問 総務課新庁舎建設推進室 ☎43—7025

◆公開ヒアリングの概要

と き 8月28日(日)

13時30分～17時20分ごろ

※13時15分から入場できます。

と ころ 秋田職業能力開発短期大

学校(扇田道下6-1)

定 員 150人程度(先着)

提案者数 設計事業者 5社

◆傍聴時の注意事項

- ・ 入場者は先着順とし、定員を超えた場合は入場をお断りすることがあります(乳幼児の入場はご遠慮願います)。
- ・ 設計事業者の提案は、企業名を伏せて行います。
- ・ 傍聴されるかたからの質疑や意見は受け付けませんので、あらかじめご了承ください。
- ・ プレゼンテーション及びヒアリングの最中に入退場はできません。
- ・ 会場内では写真撮影、録画、録音を禁止します。
- ・ 会場内での喫煙及び飲食は禁止です。

◆審議される技術提案の課題

○本庁舎基本設計の実施方針

- ・ 設計業務の進め方

- ・ 設計共同企業体を組織する構成員

- ・ の業務実施体制

- ・ 市民参加の考え方

- ・ 業務実施上の配慮事項

○特定テーマ

A 歴史ある桂城公園との調和、景観や機能の一体化を図り、街にぎわい創出につながる建築計画と敷地利用の考え方

B 100年間持続できる防災拠点としての庁舎に必要な機能の整備方針と構造に関する考え方

C 組織の変化に柔軟に対応でき、市民サービスの向上、開かれた市民交流の促進が図られる建築計画と敷地利用に関する考え方

D 建築地においてライフサイクルのコストと二酸化炭素の削減に有効な環境配慮の具体的な方策

「公募型プロポーザル方式とは」

市が課題とする特定テーマなどについての考え方を評価し、最も適した設計事業者を選定する方式です。新庁舎の具体的な設計やデザインの決定は、このプロポーザルで最優秀提案者として選定された設計事業者との共同作業により進めます。

